

2023年7月25日

アウディ サマーツアー：

アウディとFCバイエルン ミュンヘン、重要成長市場のピッチに登場

- FCバイエルンのアウェイユニフォームのデザインを施した **Audi Q8 e-tron** を日本で公開
- アウディ フットボールサミット：FCバイエルンがマンチェスター シティと東京で親善試合
- 東京で川崎フロンターレ、シンガポールでリヴァプールFCとプレシーズンマッチを開催

(ドイツ本国発表資料) 2023年7月24日 インゴルシュタット/ミュンヘン：アウディ サマーツアー-2023 が開催されます。このツアーでは、FCバイエルン ミュンヘンが新しいシーズンの開幕に先立ち、7月24日から8月3日までアジア各国を訪問し、現在のドイツ王者であるFCバイエルンが、様々なチームと対戦します。注目の試合は、元FCバイエルン監督のジョゼップ グアルディオラ率いるマンチェスター シティとの対戦です。マンチェスター シティは、今年ヨーロッパで三冠を達成している強豪チームです。今回のツアーには、FCバイエルンに新たに加入した、ラファエル グレイロとコンラート ライマーも遠征メンバーに加わります。また、日本には **Audi Q8 e-tron** という新しいメンバーが加わります。このニューモデルは今後、他のアジア市場でも発売されます。アウディは、FCバイエルンへの敬意を示し、アウディ サマーツアーに参加する車両のカラーに、特別なデカールを施しています。

ドイツ バイエルン州テーゲルンゼーから東京へ遠征：バイエルン州南東部に位置するオーバーバイエルンでのトレーニングキャンプを終えたFCバイエルン ミュンヘンは、「A way to inspire」(人々に感動を与える)をスローガンに掲げ、長年のパートナーであるアウディとともにアジアへ遠征します。アウディ サマーツアーの最初の目的地は東京です。日本の首都で開催されるアウディ フットボールサミットでは、トーマス トゥヘル監督率いるチームが、7月26日にイングランド王者でチャンピオンズ リーグを制したマンチェスター シティと対戦します(日本時間：午後7時30分キックオフ)。そして7月29日には、日本のJ1クラブ、川崎フロンターレと対戦します(日本時間：午後7時キックオフ)。その翌日、ドイツの優勝記録を持つFCバイエルンは、シンガポールへと移動。アウディが主催するシンガポール トロフィーで、FCバイエルンは8月2日にユルゲン クロップ監督率いるリヴァプールFCと対戦します(日本時間：午後8時30分キックオフ)。ドイツのテレビ局RTLは、マンチェスター シティおよびリヴァプールFCとの親善試合をドイツの無料テレビで生中継します。川崎フロンターレ戦を含むその他の試合は、有料チャンネルのSkyでも視聴可能です(日本ではSKY PerfecTV!およびマンチェスター シティ戦はLemino、川崎フロンターレ戦はABEMAにて視聴できます。)アウディがFCバイエルン ミュンヘンと提携してアウディ サマーツアーを実施するのは、今回で8回目となります。

AUDI AG セールスおよびマーケティング担当取締役 ヒルデガルト ヴォートマンは、次のように述べています。「FCバイエルン ミュンヘンとのパートナーシップは、私たちの関係が進化していることを示しています！日本とシンガポールで行われるアウディ サマーツアーでも、それを実証しています。私たちは、パートナーであるFCバイエルン ミュンヘンとの強い結束のもと、スポーツイベントや魅力的な体験を提供します。アウディにとって、アジアは成長市場として非常に重要です。私たちは、Audi Q8 e-tron の発売により製品ポートフォリオを拡大し、長期的にはアジアにおける電動化シフトをさらに強化することを目指しています」

新しいFCバイエルン アウェイ ユニフォームのデザインを施した Audi Q8 e-tron

FCバイエルン ミュンヘン チームのアジア遠征に参加する Audi Q8 e-tron には特別なデカールが施されています。ブラック、グリーン、パープルは、アウディ サマーツアーのシンボルカラーとなっています。

FCバイエルン マーケティング担当取締役 アンドレアス ユングは、次のようにコメントしています。
「今年のアウディ サマーツアーでは、5年ぶりにFCバイエルンの選手たちがアジアを訪問します。東京とシンガポールで過ごす時間を楽しみにしています。この地域では、私たちのファンが増え続けています。この地域でサッカーへの情熱をさらに高め、パートナーとともにピッチを超えて人々に感動を与えたいと考えています」。

FCバイエルン ミュンヘンは、2008年以來の来日となります。また、チームのアジアへの訪問は、2017年の中国とシンガポールへの立ち寄って以來です。

アウディの最上位モデルは40以上のドライバーアシスタンスシステムを搭載

アウディ初の電気自動車、Audi e-tron の後継モデルとして登場した Audi Q8 e-tron は、最適化されたドライブコンセプト、改善された空力特性、より高い充電性能とバッテリー容量を備えています。これらすべての改善により、日本仕様 Audi Q8 e-tron 55 e-tron quattro S line の一充電走行距離は 501km (WLTC モード) に延長され、アウディの他のモデルと同様、最大限のスペースと快適性を提供します。アウディは、日本において BEV セグメントの先進的なプレーヤーと見なされており、Audi Q8 e-tron の高度な機能は、クルマを知り尽くした日本のお客様の高い要求にも応えます。

特に、この電動 SUV / クロスオーバーの最上位モデルには、パノラマサンルーフが設定され、明るい雰囲気包まれたキャビンとともに、ラグジュアリークラスのインテリアに新たな基準を打ち立てました。また、アウディの他のラグジュアリーモデルと同様、MMI ナビゲーションの採用により、ほぼすべての車両機能は、2つの高解像度タッチディスプレイを介して操作することができます。さらに、Audi Q8 e-tron は、約40もの幅広いドライバーアシスタンスシステムを提供します。

アウディとFCバイエルン ミュンヘンは2002年からパートナーシップを締結しています。最近、このパートナーシップは2029年まで延長されました。またアウディは、2011年からFCバイエルン ミュンヘン AG の株式も取得しています。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

※車両に関するデータは、ドイツ仕様に基づいています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様お問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106





アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13カ国22か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益61.8億ユーロ、営業利益7.6億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
